

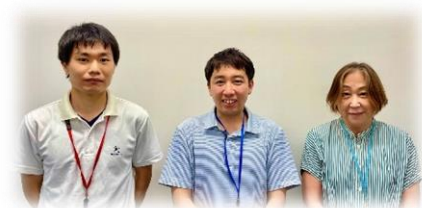


所沢特別支援学校 支援部だより No.1

令和4年度 第1回 オンライン特別支援教育公開講座 を開催しました！

演題「学校卒業後の進路について ～相談支援専門員の視点から～」

講師：所沢市基幹相談支援センター 主任相談支援専門員 後呂由紀子様
 相談支援専門員 小内正秋 様
 相談支援専門員 住田雄都 様



本校では、校内職員研修を公開講座として兼ねて、研修会を開催しています。

第1回は、所沢市基幹相談支援センターの相談支援専門員の方々をお招きして講座を開催しました。校内の職員向けには、7月26日に開催し、地域の皆様・他校の先生方向けには、8月2日～30日までオンラインで配信しました。

夏休みの真っ只中でしたが、参加された先生方・オンラインで研修していただいた皆様、どなたも充実した研修会となったようです。先を見据えたこれからの指導支援の参考になったことと思います。ご参加・ご視聴ありがとうございました！



研修内容

前半は、18才以降に利用できる障害者福祉サービスの概要や種類についてお話しいただきました。自立訓練・就労移行支援・就労継続支援A型・就労継続支援B型・生活介護について、それぞれのサービスの内容や具体的な利用者イメージについて伺うことができました。

後半は、4つの事例を紹介していただきました。卒業後の進路先で、上手くいったこと、上手くいかなかったことを伺いました。「自立とは？」「社会参加とは？」「就労とは？」ということについて、あらためて考える機会にもなりました。研修の最後には、以下のような「学齢期に育てておきたいこと」について、お話しいただきました。

- 「自分にはこれができる」「これは好きだからがんばれる」ということを見出す。
- 「困った」が周りへ伝えられ、誰かに必要な時に手伝ってもらえることができる。
- 自分の好きなこと、やりたいこと、希望する生活があり、実現に向けて支援者とがんばれる土台を作る。

最後に、講師の先生方からのメッセージとして伺った「本人が、働きたいと思っていれば、何らかの形で『働く』ことはできる。企業で就労することが『1番』ではない。」ということも、あらためて考えるきっかけになりました。

参加者の感想

・障害のある人(方々)が就労をしていく上での具体的なステップをわかりやすく説明していただきました。また、就労をした方の具体的な事例をたくさん挙げていただき、「働くこと」の意味を自分事として考えることは大切なことであると思いました。大変、有意義な講義でした。ありがとうございました。

・就労支援、自立、社会参加について多くのことを教えていただきました。特に最後の、学校の職員に向けてのメッセージが心に残りました。学校としての役割を果たすべく、教育をより、充実させ、子どもたちが人としてより成長できるような支援を行っていきたく、改めて思いました。

～～その他にもたくさんのご感想を寄せていただきました。ご参加ありがとうございました。～～

※ 第2回オンライン特別支援教育公開講座は、お申込みいただいた皆様へ、10月4日～11月1日まで配信中です。

※ 第3回は、12月に、本校にて、直接対面での講座を予定しています。